

令和2年度地方創生臨時交付金事業 事業効果検証資料

事業名	にかほ市雇用拡大奨励金事業
事業期間	令和2年9月18日～令和3年3月31日
事業費	1,950,000円
事業対象	市内事業者
実施方法	助成金交付
事業目的	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、解雇や雇い止めなど非自発的離職を余儀なくされた労働者の早期の再就職を促進すると共に、雇入れた事業者が、感染症による経済規模縮小を打破し、人材不足や規模拡大を図る。
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、解雇や雇い止めなど非自発的離職を余儀なくされた市民を雇用した市内企業に対して奨励金を交付する。
スケジュール	令和2年 10月1日 要綱制定 10月1日～ 市広報誌及び市HPにて周知 3月31日 事業終了
効果検証	ハローワークや産業雇用安定センターと連携を取りながら本事業を推進し、件数は少なかったものの目的は達成されたと捉えている。 個別の案件が主となるため件数や実例については省略するが、新聞等でコロナ倒産が掲載された事業所からの非自発的失業者について、雇用した市内企業が本奨励金の対象となったことは、本事業の目的に沿うものであったと検証するものである。